



代表質問 眞志会 澤本 長俊 議員

J R湖西線の
利便性向上について

問 湖西線の計画運休、予測運休が大変多い湖西線の現状をどう考えているのか

答 運行事業者と連携し、迅速かつ正確な情報発信に努めてまいります

近年、湖西線の風の影響による計画運休や予測運休等されるのが非常に多く、さらに午前には運行して午後から突然、運休されることも頻繁にあり、利用者からは、「防風壁が整備される前より悪くなった」、「自宅に帰れない」、「突然の運休で間に合わない」といった切実な声が多く届いています。市の移住・定住政策や、人口減少などにも大きく影響を及ぼしており、振替輸送等の対策や、事業者にも市民の声、市の政策等をしっかりと伝え、改善策をとっていただけるよ

う要望すべきではないかと考える。

問 湖西線の計画運休、予測運休が大変多くなっている湖西線の現状を踏まえ、市としてどのように考えているのか

答 市長

国土交通省から、台風など数日前から予見可能なものについては計画運休実施の概ね48時間前にその可能性について情報提供し、その後、24時間前を目安に具体的な運休区間や時期について情報発信す

ることが示されています。振替輸送の実施については要望していますが、輸送能力の有無など様々な課題があると認識しています。市といたしましては、今後とも運行事業者との連絡を密に取り合いながら、迅速かつ正確な情報発信に努めてまいります。

問 突然の運休により、通勤・通学等の利用者は本当に困っているが、振替輸送はできないのか。

答 市長

J R西日本としては何とか振替輸送ができないか検討されているようですが、実際問題、バス運送事業者が、そうした万一の場合に備えての予備のバス保有がほとんどない状況であり、現実的には非常に厳しい状況です。

